

つくりて発掘プロジェクトとは

このプロジェクトの趣旨は「つくりて」を発掘し、ワークショップを重ねて思いや考えを共有し、つくりて同士で「あぐりの丘」をつくっていくことです。

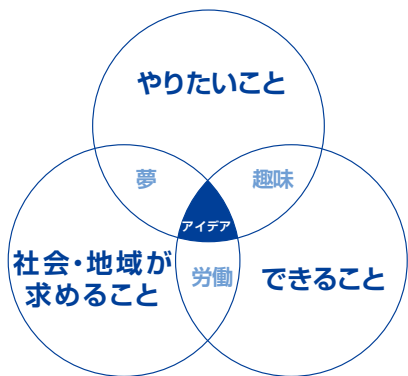
「つくりて」は、このワークショップに参加するみなさんのことです。あぐりの丘をつくる「つくりて」のみなさんと一緒に、あぐりの丘が抱える悩みを一緒に解決しながらあぐりの丘の使い方や運営の方法を考えていきたいと思っています。

この事業は普段からみなさんが取り組んでいる活動や、あぐりの丘でやってみたいことを実現する機会でもありますし、同じ思いを持つ参加者が交流できる機会になると考えています。たくさんのつくりてと共にあぐりの丘をつくっていききたいと思っています。

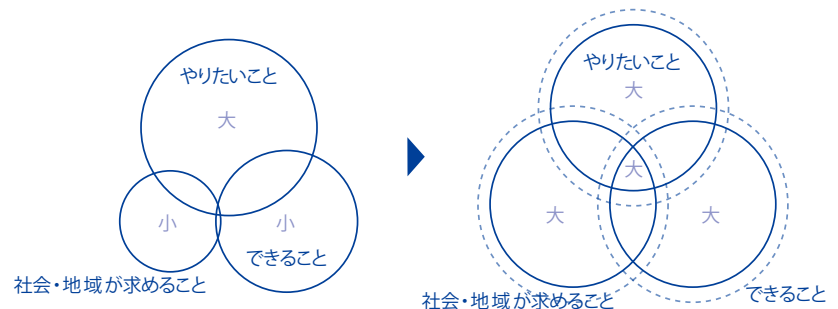
3つの輪

長続きするアイデアは、「やりたいこと」「できること」「社会・地域が求めること」の3つを全て満たしている取り組みです。自分たちのできることを活かして、楽しみながら、地域を元気にする「アイデア」を進めています。

3つの輪▶



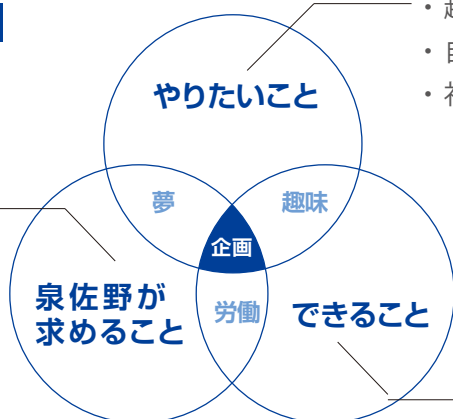
アイデアをよりよくするためのコツ▶ アイデアを考えたり、実際に活動を続けると、それぞれの円が徐々に大きくなってきます。それぞれの円が大きくなると、中心の『アイデア』も大きくなってきます。



泉佐野橋丘陵地の場合▶

企画の段階

- 丘陵地を空き地 / 荒地にできない
- 経費削減
- やりがいづくり



- 趣味達成の場
- 自己実現
- 社会貢献

- 知識と経験がある
- 力仕事ができる
- 自分が得意な事で貢献できる

現在

公園をつくり運営していくパークレンジャーを養成しました。養成講座には地元住民が参加して、公園のことを座学と実地で学びました。現在は約300人のパークレンジャーが公園をつくっています。

